

ふれあいトーク記録書 （ 議会サポーターとの意見交換会 ）

開催日時： 令和 6 年 4 月 13 日（土） 午前 10 時 00 分 ～ 午前 11 時 30 分
 場 所： 市役所 7 階第 2 ・ 第 3 委員会室
 参加人数： 9 人（サポーター） 9 人（市議会議員） 計 18 人
 次 第： 1. 開会挨拶 市議会議長 関戸郁文
 2. 意見交換
 3. 閉会挨拶 市議会副議長 片岡健一郎

項目	参加者の意見・質問	議会の応答
3 月 定例会 を振り返って	・ 今回初めてサポーターを務め可能な限り傍聴をしているが、議員は大変なんだと知ることができた。 ・ 傍聴をすることはできなかったが YouTube で興味のあるところを文字起こし機能を使い視聴した。今定例会ではないが以前、はじめて本会議を傍聴して良い経験だと思ったので機会があれば傍聴したい。 ・ 本会議や委員会での傍聴では傍聴者用の資料があるが、YouTube では配布資料が手元にない（特に一般質問）のでモニターを使用しない配布資料もホームページにアップしてあるとさらに理解が深まると思う。 ・ ペイペイの還元事業についての議論で導入できる事業者と導入できない事業者の公平性をどう考えるかなど	

	の質問があり、多様な意見が活発に議論され良いと感じた。 ・3月ではないが初めて傍聴した。議会の流れや空気感を肌で感じることができた。内容が岩倉のことなので自分事として内容を理解できてよかった。 ・議会を傍聴することを経験したことにより、国会の中継や政治にも興味を持つようになった。また政治への理解も深まった。 ・YouTube で視聴した。議員によっては深く切り込んだ質問をしているが国の方針でもある以上、厳しい面もあると議論を聞いて理解できた。 ・一般質問については各議員がんばって行っていると思う。内容についても具体的で分かりやすい内容になっている。 ・財務常任委員会の予算審査の際、良いと思った点は、議会報告会で市民から出た意見や質問を冒頭に市民の声として委員長から執行機関へ質問していたのは、非常にありがたかったし、良かったと思った。個人的には工業団地の税収がどうなのかを上げてくれたので良かった。 ・議員によってだが、まだマイクの使い方が上手でない議員が見受けられる。また背が高い方は、立って発言される際にマイクから遠くなりがちで聞こえづらい。また一般質問にてモニターに資料を映しモニターを見ながら説明する際も横を向いてしまいマイクから離れていて	・委員会室での傍聴席でのスピーカー設置は検討課題として認識している。より良い傍聴環境に努める。
--	--	---

	聞こえづらくなっている。場合によってはピンマイクを検討してはどうか。 ・委員会での傍聴の際に感じたが委員会室が寒かった。冷暖房については考えていただけるとありがたい。 ・一般質問の冒頭で「議長のお許しをいただきましたので・・・」と慣例で発言しているが違和感がある。発言を許さない事があるのか疑問に思っている。 ・前に議員で目を閉じていると指摘をした。傍聴者の我々も映っているのでサポーターも注意しなければと思った。 ・傍聴をして感じたことは議員がよく勉強をしていると感じた。来年もサポーターになれるのであれば是非参加したい。	・庁内の空調についてはエアコンの能力もあり、現在更新を検討してる段階である。特に7階、8階については現在、空調に問題があると認識している。 ・議場では議長が許可をしないと発言できないことになっている。許可を得ず発言した場合は不規則発言として正式な発言としては認められないことになっている。
桜まつりについて	・5年ぶりの桜まつりが開催され嬉しかった。 ・屋台が桜並木沿いではなく、広場に集約され非常に歩きやすくなった。市議会からの提案も色々あったと思う。 ・ミニSLが北部の八剣でしかやっていなかった。新しい公園なのでそちらにしたのかと推測するが場所については固定なのか駅が近い中心部でもやるのか。ローテーションを組みながら場所を毎年変えても良いかと思う。 ・外国人観光客が増えていると感じる上手に対応し経済にも繋げてはどうか。 ・車で遠方からきた人が車を停めることに困っていた。駐車場の問題を一考していただきたい。	・韓国の梨泰院での雑踏事故も踏まえ、屋台を広場に集約して人手をバランスよくコントロールできればという意図があった。初めての試みで色々課題もあると思う。市民の皆様にはご意見を積極的にいただければと思う。 ・当局の考えとしては中心部に集中していた人手を分散させたいという思いがあることはご理解いただきたい。石仏駅からは500mと近い距離にあるのでそういった周知を今後も推進すべきと考えます。 ・桜が満開の週末は駅周辺の渋滞がひどかった事は把握している。

	・桜まつりが開催されて嬉しかった。桜まつりが開催されることよっての経済効果はどうか。 ・近隣の商業施設に停めている観光客がいて、買い物ができなかった。駐車場の確保はやはり必要ではないか。 ・久しぶりに開催されて良かった。岩倉の名物なので毎年続けて欲しい。 ・岩倉にとって桜まつりは必要である。時代にあった継続できる形を模索し続けて欲しい。 ・去年岩倉市に引っ越してきた。初めて桜まつりをみたが綺麗さに感動した。夜、ライトアップされた桜を家からでも生中継で見られたら良いなと思った。 ・駐車場の問題は違法駐車が増えると近隣住民は非常に迷惑である。シャトルバスなども検討材料ではないか。	・桜まつりとしての出店は土日に限った。ただしパンフレットで市内の飲食店の紹介はしている。 ・駐車場の課題は認識している。小学校の駐車場を廃止したのが原因だが、市の方針として車で来場を控えて欲しいという考え方である。地域住民の意見を聞きながら今回の課題を整理しコストとの兼ね合いを考えていく。 ・ライブカメラを岩倉市の YouTube で放送できるかと思う。市に提案する。
ごみ分別について	・八剱町のごみステーションは職員が常時おりいつでも分別ごみが出せるので便利。町が綺麗に保たれており良い。	
議会の活動について	・以前住んでいた自治体では、こども一日議会体験のような催しがあった。小学生が議場で一般質問をするという内容であった。岩倉市に引っ越してきて岩倉市を知りたいと思っていたところサポーターのお誘いの手紙をいただき、議会の知識が無い中、サポーターをやったが最近は国会等、政治に関心を持てるようになってきた。こども議会のように幼少期から政治に触れることは大切	・小学校3年生は全学校から議場見学をしてもらっている。岩倉市議会もこども議会の検討をしている。学校と担当課の協力が重要である、引き続き必要性を訴え開催に向けて検討を進める。

	など思う。	
意見交換会について	・サポーターとの意見交換会の進め方の提案だが、意見交換に入る前に、まず議会側から活動報告をしたらどうかと思う。3か月に1回定期的に開催してるサポーターとの意見交換会なのだからその3か月の間に委員会として視察してきたとか、議会として報告会や研修会を行ったなど、そのような活動報告を聞いた上で意見交換に入れば話も盛り上がると思う。	・議員全体でやってきたことを報告することは非常に大切など考える。議会基本条例の検証など直近で行ってきた活動もある。今後は意見交換会の冒頭で議会の活動報告を行うようにする。
政治活動について	・各議員が発行しているビラなどを意見交換会で配布してはどうか。 ・立候補の際に各議員が掲げた政策はどこまで進んでいるか、執行機関にどれだけ提案しているか、どこかのタイミングで報告してはどうか。自らのことを自己採点してみては。	・議会全体としての活動にしていく必要があり、個別に関しては個人の活動に委ねるしかないと考えている。ただし頂いたご意見は議事録として書面にし、各議員と共有する。
傍聴について	・傍聴の人数に（一般質問）ばらつきがある。もっと支援者に案内してはどうか。	
議会基本条例について		・毎年3月に、3回ほどの会議で行っている議会基本条例の検証にサポーターさんにも入っていただく事を検討している。
タクシーチケットについて	・高齢者に配布しているタクシーチケットを今年度から市が直接、対象者に配布するようになった。老人クラブの負担軽減の意図だと推測するが、我々の区としてはチ	

	ケットを手渡しする為訪問することが大切な接触機会だと考えている。	
行政区について	・区費を収めていない住民に対して、ゴミ出しを断ることなどしているか。収集は市の責任だが集積場は区費を使い区が維持管理しているのでそこに矛盾を感じる。	・一定数、区費を支払ってもらえない住民がいるのは承知している。その方には回覧板を回すことをしないぐらいでゴミに関しては黙認しているのが現状である。